

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	自35 外13	<b>災害対策</b> 地域の避難訓練に参加したり、運営推進会議等で情報の交換ができる体制が整っている事業所として、今後災害時に予想される地域の認知症の方の相談や受け入れなども含め、事業所が地域に向けてできる事やできない事などを職員会議等で検討し体制を整えていくこと。	災害時に地域に向けて、当事業所で「できる事」「できない事」、また、地域の認知症の方の相談や受け入れ体制をミーティングの時間で話し合い、検討を重ねGHとしての態勢を整えていく。	①年間計画を立案し、毎月のミーティングでの時間を設ける。 ②目標に向けた話し合いの中で、法人の意見を取り入れながら検討を重ね、見える化したマニュアルを作り共有する。 ③上記内容を、運営推進会議等で報告し、意見交換を行い、町内会長、町内防災会長と連携をとりながら、地域に発信していく。	12ヶ月
2	自33 外12	<b>重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</b> 家族の依頼があれば看取りを行う方向であるが、まだ経験が無いため、職員が看取りに向けてチームで取り組むための心得や緊急時の手順、職員のメンタルケアなどを含め、法人の看護師による緊急時対応等の勉強会を開催し、看取りに向けて理解を深めることが望まれる。	可能な限り希望に添った支援、最善の援助ができるよう、法人の学習会以外に、看護師によるGH職員向けの看取りに対してのチームケアの心得、緊急時対応等の研修を計画、実施し、看取りに対しての理解をする。	①法人看護師に協力依頼し、GH職員向けの看取りに対しての研修会の計画を立案する。 ②研修会は、「チームで取り組む看取りケア」、「看取りにおける職員のメンタルケア」、「緊急時の対応」を学習する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。